



6月12日、日本ユネスコ国内委員会により、引揚記念館収蔵の「舞鶴への生還1945 - 1956シベリア抑留等日本人の本国への引き揚げの記録」(570点)が、国内候補枠2件のうちの1件に選定されました。

世界記憶遺産は2年に1回、1か国につき2件までの申請となっておりますが、今年の国内申請が4件であったことから、ユネスコ本部から国へ差し戻しとなり、選考が進められていました。

今後、ユネスコ本部(パリ)で審査が行われ、2015年5〜8月頃、登録の可否が決定される予定です。

▼詳しくは、引揚記念館(☎68・0836)へ。



▲白樺日誌

▲抑留体験画

舞鶴引揚記念館収蔵資料 ユネスコ本部の審査へ

国内候補 に決定!!

広報まいづる
2014年7月号 目次

2 世界記憶遺産登録に向けて
引揚記念館収蔵資料
国内候補に決定!!

4 海フェスタ京都

海の総合展
さまざまな船の一般公開
海の京都フェア
クルーズ・物流振興を考えるシンポジウム
音楽ライブ
まいづるまち博 など
イベントカレンダー

10 みなと舞鶴ちゃったまつり
ファッション・パフォーマンス Gyo-Show
クルーズ船出港セレモニー
ばしふいっくびいなす ティータイム体験
府民クルーズのご案内

12 夏の就職フェア「ふるさとコール MAIZURU」
海上保安学校「五森祭」
「時間旅行博物館」学芸員を募集
「赤れんが配水池」一般公開
夏休み親子防災教室
川舟レース&こどもハゼ釣り大会
神崎里おこしイベント
安寿姫塚キャンドルイルミネーション

14 シリーズ 市政の「今」
公共施設の再生に向けた取り組みを推進

16 公共施設再生基本計画を策定
男女共同参画推進条例が施行
17 高齢者外出支援 割引チケットを販売
就職支援 マッチング推進員を配置
18 介護予防 ファシリテーター養成講座
19 舞鶴市展 入賞作品決まる

20 市政情報BOX
22 連載コーナー
24 保健センターからのお知らせ
25 7月のカレンダー
26 お知らせ コーナー
32 舞鶴若狭自動車道 全線開通
まいづる花図鑑



①国内委員会から連絡を受ける多々見市長 ②市役所庁舎に懸垂幕 ③④記者会見の様子

市民の皆様へ

先日、日本ユネスコ国内委員会事務局である文部科学省から、舞鶴の引き揚げに関する記録が世界記憶遺産の申請の国内候補に選ばれました。

これも、ひとえに、市民の皆様にご協力いただき、まちぐるみで取り組んできた結果であります。厚く感謝申し上げます。

また、全国各地からも応援署名をはじめ多くのご支援ご賛同をいただきました。心から感謝申し上げます。

ユネスコ世界記憶遺産登録への申請のきっかけは、戦争を知らない世代が人口の大半を占めつつあり、引き揚げの歴史も「過去の出来事」として風化していく中で、シベリア抑留や引き揚げという過酷な労苦の体験を後世に語り継ぎ、平和の尊さを発信してほしいという願いで本市に貴重な資料をご寄贈いただいた、引揚体験者や関係者の想いを風化させてはならないとの強い思いでありました。

今回の選定により、世界記憶遺産登録へのスタートラインに立つことができました。登録の可否が決定する来年は、引き揚げが始まって70年という節目の年であります。何としても平成27年での登録が実現するよう、記憶遺産の登録にふさわしい資料の活用と保存を進めながら、市民の皆様とともに市民こそ心づくしの歓迎をしたまちの歴史、そして資料に託された引揚体験者の方々の平和への熱い想いを、広く発信していきたいと考えております。

引き続きご支援賜りますようお願い申し上げます。

多々見良三

世代を越える「引き揚げ」の物語 音楽劇「君よ生きて」の公演を舞鶴で

「引き揚げ」がテーマで舞鶴やシベリアが舞台の音楽劇「君よ生きて」は、市が創作過程において、資料の提供や体験者への聞き取りなどを協力した作品です。

今年3月に東京で上演され、連日満員で若い世代も多く観劇し大好評となりました。

6月12日、演出を担当した望

月龍平さんと、音楽を担当したシンガーソングライターユウサミイさんが舞鶴を訪ね、ユウサミイさんが市役所ロビーコンサートでテーマ曲や劇中歌などを披露すると、集まった約150人の市民から大きな拍手が沸き起こりました。ユウサミイさんは、「舞鶴でも、ぜひ公演したい」と語っていました。



▲市役所ロビーコンサートの様子